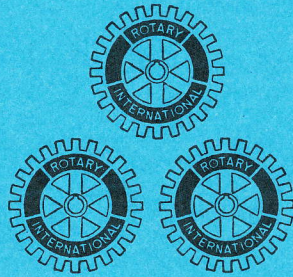


1978～1979年度

クラブ活動計画書



昭和53年7月

R. I. 第259区

大和中ロータリークラブ

会長 矢野久元

幹事 長谷川清一

1978～79年度

クラブ活動計画書

昭和53年7月1日

1978～79年度

クレム・レヌーフ R.I. 会長メッセージ

REACH OUT...

手をさしのべよう・・・

大和中ロータリークラブ矢野会長テーマ

友情の輪をひろげよう

大和中ロータリークラブ

会 長 矢 野 久 元
幹 事 長 谷 川 清 一

事務所 大和市商工会館内
例会場 電話 (63) 7 9 2 6

クラブ活動計画書

目 次

本年度の運営方針	3
会 務 報 告	5
大 和 市 略 図	7
会 計	8
委 員 会 報 告	
クラブ奉仕委員会	10
出 席 委 員 会	11
職 業 分 類 委 員 会	12
職 業 分 類 一 覧 表	13
ク ラ ブ 会 報 委 員 会	16
親 睦 活 動 委 員 会	17
雑 誌 委 員 会	18
会 員 選 考 委 員 会	19
会 員 増 強 委 員 会	20
プ ロ グ ラ ム 委 員 会	21
プ ロ グ ラ ム 予 定 表	22
広 報 委 員 会	27
ロ ー タ リ ー 情 報 委 員 会	28
ス マ イ ル ボ ッ ク ス 委 員 会	29
S . A . A	30
職 業 奉 仕 委 員 会	31
国 際 奉 仕 委 員 会	32
ロ ー タ リ ー 財 団 委 員 会	33
社 会 奉 仕 委 員 会	34
青 少 年 奉 仕 委 員 会	35
(別 表) 大 和 中 ロ ー タ リ ー ク ラ ブ 会 員 名 簿	36
理 事 ・ 役 員 ・ 委 員 会 一 覧 表	38

本年度の運営方針

会長 矢野久元

創立総会を終えて間もなく、然もロータリー未経験の会員のみで発足したクラブであり将来の当クラブの発展のための基礎づくりを第一とする。そのために人の和を大切にし、ロータリーの理解に努めるとともに、出来得る奉仕活動から実行に移して先輩に比肩しうるクラブに成長するよう努力していきます。

- (1) 友情の輪をひろげて、クラブ内の和をはかるために親睦に重点をおき、親睦委員会を中心に和気あいあいとしたクラブ作りに努力します。
- (2) 全会員がロータリアンとしての基本的理念を身につける為に情報の収集、消化のための機会を多く持つようにします。
- (3) 全員で例会のみならず、すべての行事に積極的に参加し、相互理解と友情を温めあうと共に、親クラブとも緊密な連絡をとって奉仕の理想の具現に努力する。

幹事 長谷川 清 一

創立間もないクラブであるため、幹事の職責をよく勉強するとともに、会長を補佐しクラブ運営の円滑化に留意し、先輩クラブに伍してひけをとらないクラブに成長できるようあらゆる努力をしていきます。

また、諸記録、通知、報告等、幹事としてなすべきことは総べて遺漏なきよう注意してクラブの基礎固めをしていきます。

会 務 報 告

幹事 長谷川 清 一

1. クラブの沿革

創 立 昭和53年5月9日
R・I・承認 昭和53年6月23日
スポンサークラブ 大和ロータリークラブ
特別代表 星 幸 男 氏
ガバナー 細 谷 実 氏
チャーターメンバー 23名
区域限界 大和市全域（別紙）
例 会 場 大和市商工会館3階会議室
事 務 所 大和市商工会館2階
電話（63）7926

2. 会員の種類

正 会 員 25名
アディショナル正会員 0名
シニアアクティブ会員 0名
名 誉 会 員 0名

3. 区域内人口、会員数、出席率、ビジター及びゲスト数、会費、入会金一覧表

年 度	人 口	会員数	平均出席率	ビジター及 びゲスト数	入会金	会 費
昭和53年	159,718	23名	100%	(含.仮クラブ) 80名	100,000円	168,000円
53年~54年	159,963	22名			100,000	168,000

4. 会 員 状 況

a) 会員名簿一覧表 別表(1)

b) 会員年齢構成

30才台	5名	
40才台	8名	
50才台	10名	
60才台	2名	計 25名
最高	64才	
最少	33才	
平均	49.04才	

5. 理事、役員、委員会構成メンバー (別表(2))

6. 理事会、例会及び委員会

毎月第2例会後に定例理事会を開催する他、必要に応じて随時開催する。
 例会は毎週木曜日午後12時30分より開催するが、時により変更する。
 尚、国の定めた祝祭日及び正月三ケ日は休会とする。
 各委員会は、活動打合せのため適時委員会を開催する。

7. クラブアッセンブリー

新 年 度

ガバナー公式訪問2週間前

ガバナー公式訪問時

地区大会後

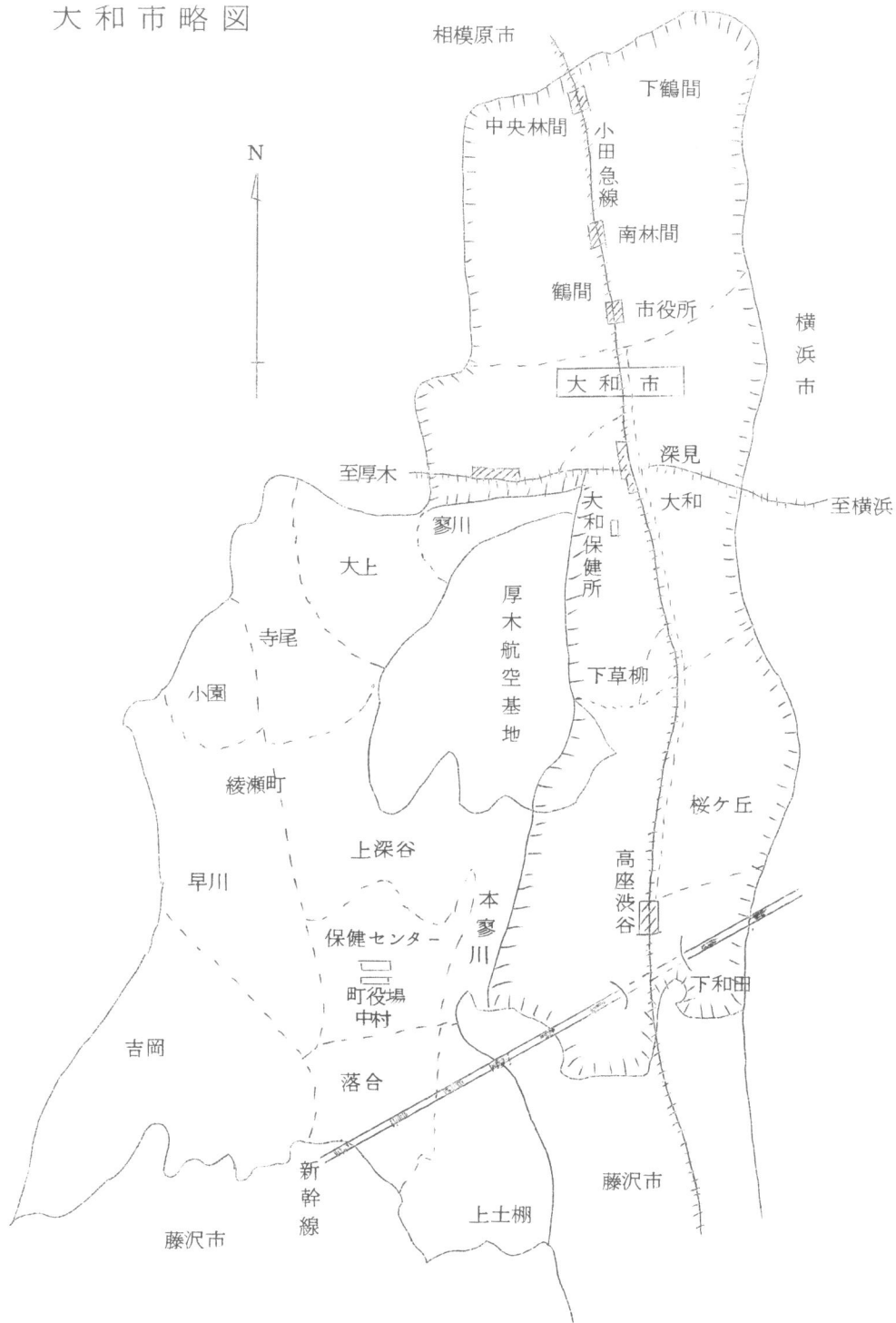
I. G. F. 後

年 度 末

8. 歴代会長・幹事名

年 度	会 長 名	幹 事 名
昭和53年	矢野久元	長谷川 清一
53年～54年	矢野久元	長谷川 清一

大和市略図



会 計

宮之原 寛 一

1. 入 会 金 当クラブの入会金は、100,000円とする。
2. 会 費 当クラブの会費は、年額168,000円でこれを年2回に分け（7月、1月）84,000円宛徴収する。例会の食事代はこの中に含まれる。
3. 収支予算

1978～1979年度一般会計予算表

(昭和53年7月1日～54年6月30日)

単位円

	科 目	内 訳 科 目	予 算 額
収 入 の 部		年 会 費	5,208,000
		ビ ジ タ ー 会 費	360,000
		ス マ イ ル ボ ッ ク ス 収 入	500,000
		雑 収 入 金	5,000
		前 年 度 繰 越 金 計	2,000,000
		8,873,000	
支 出 の 部	事 務 局 費	印 刷 費	150,000
		文 具 費	36,000
		通 信 費	30,000
		図 書 費	160,000
		備 贈 品 費	30,000
		交 際 費	300,000
		交 際 費	50,000
		事 雑 費	800,000
		賃 借 料 費	50,000
		予 備 費	535,500
		出 席 費	2,032,500
		業 分 類	5,000
		広 報	10,000
		会 員 選 考	5,000
		会 員 増 強	5,000
		ク ラ ブ 会 報	350,000
		親 睦 活 動 誌	180,000
		雑 誌	95,000
		プ ロ グ ラ ム	240,000
		ロ タ リ ー 情 報	50,000
		ス マ イ ル ボ ッ ク ス	150,000
		職 業 奉 仕	50,000
		社 会 奉 仕	150,000
		青 少 年 奉 仕	200,000
		国 際 奉 仕	100,000
		会 長 等 懇 談 会 費	100,000
		会 例 費	2,070,000
		ク ラ ブ 協 議 会 費	150,000
		地 区 資 金	254,200
		地 区 大 会 費	167,000
		地 区 協 議 会 費	72,000
		I G F 負 担 金	46,500
	R I 負 担 金	79,200	
	人 頭 分 担 金	60,000	
	学 資 金	6,000	
	ロ タ リ ー 財 団 寄 付 金	19,800	
	入 会 時 1 3 ト ル 寄 付	85,800	
		8,873,000	
		合 計	8,873,000

ク ラ ブ 奉 仕

担当理事 蜂 屋 良 平

創立直後のクラブですので、先ず会長の補佐を心がけて、クラブの基礎固めに重点を置く。そのために先ず会長の方針である「友情の輪を拡めよう」に沿って知り合いをひろめ和を深めるために、各委員会部門を調整し、円滑な運営の推進役として努力していきたい。

1. 各種委員会が有効、適切にうまく開かれているか、又これらの会合、委員会の相互関係のバランスがうまくいっているかについて充分研究して、クラブ奉仕委員長会を随時行なう。
2. 奉仕の全部門の立案討議を通じて、ロータリーのプログラムを有効に推進させる。
3. 会員の増強をはかり、ロータリークラブの指導力を強化する。

出席委員会

委員長 伊藤英夫

副委員長 富沢重徳

例会、その他のあらゆる会合に出席することが、ロータリアンたる義務であり権利であることを徹底することが、会員の親睦をはかり、各委員会活動をより活発にするもととなることと思います。止むなく欠席の場合は、メイクアップを必ずして下さい。事前に欠席がわかっている場合は、幹事又は事務局へ連絡し了解を得て下さい。

先ず今年度は出席率100%達成を期す。

職 業 分 類 委 員 会

委員長 ① 亀 谷 志 郎

副委員長 ② 猪 熊 唯 夫

委 員 ③ 上 田 利 久

一業種一會員のロータリーの基本構造を確立して行くために職業分類の重要性を認識し、且つ発足当初であるので、将来優秀な會員を得る為にも充実した職業分類表を作製し、未充填職業分類を充填するように呼びかける。

職業分類一覽表

職業分類	現会員名	事業所名
外科 医	芦田 敬治	芦田 医 院
小児科 医	上田 利久	上田 小児科
産婦人科 医		
耳鼻科 医		
眼科 医		
診療所	亀谷 志郎	中央診療所
歯科用材料		
医薬品製造	土屋 翁三	サン薬品工業(株)
医薬品販売	袴田 和雄	(有)健康堂薬局
男子服製造販売	小笠原 一四	(株)ニューチャネラー
乳製品販売		
洋菓子製造	松本 忠明	(有)チロル
和菓子製造		
清酒販売	伊藤 英夫	カギサン酒店
清涼飲料販売		
寝具販売	猪熊 唯夫	(有)イノクマ寝具店
衣料品販売		
事務用品販売		
時計販売		
貴金属		
ガス器具製造		
商業銀行		

職 業 分 類	現 会 員 名	事 業 所 名
信 用 金 庫	北 砂 富 三	ローリンズ・ヒース・ジャパン(株)
損 害 保 険		
生 命 保 険		
陸 上 輸 送 業	蜂 屋 良 平	日 本 ト ラ ッ ク (株)
貸 倉 庫		
貨物自動車運転台製造	矢 野 久 元	車 体 工 業 (株)
ガソリンスタンド		
自 動 車 販 売		
自 動 車 修 理		
自 動 車 電 装 品		
コンピューターシステム	辻 国 明	(株)日本コンピューターユーセージ
プラスチック工業		
紙 工 業		
ガラス製造		
厚 鋼 板 加 工	佐 藤 実	三 和 建 鉄 (株)
鉄 鋼 工 業		
板金打貫加工	郡 司 守	成 興 工 業 (株)
超硬金型製造	須 藤 正 道	三 不 二 超 硬 (株)
鍛 造		
金属製工具類		
鉄 骨 建 築	藤 田 重 成	(有) 藤 田 工 務 店
木 造 建 築	大 高 安 男	(有) 進 栄 建 設
土 木 業	寺 田 伍 六	(株) 寺 田 土 木
木 材 販 売		
建築材料販売	中 西 功	(有) 中 西 商 店

職 業 分 類	現 会 員 名	事 業 所 名
ペ ッ ト 販 売 獣 医 印 刷 業 写 真 器 販 売 幼 稚 園 仏 教 経 営 コ ン サ ル タ ン ト 税 務 代 理 不 動 産 業 不 動 産 賃 貸 電 気 供 給 事 業 電 気 工 事 電 気 器 具	淡 谷 光 彦 長 谷 川 清 一 宮 之 原 寛 一 小 菅 兼 三 郎 富 沢 重 徳	大 和 ペ ッ ト 長 谷 川 経 営 コ ン サ ル タ ン ト 事 務 所 税 理 士 宮 之 原 寛 一 事 務 所 ㈱ 小 菅 不 動 産 と み さ わ ビ ル ㈱
充 填 職 業	2 5	
未 充 填 職 業	3 5	

ク ラ ブ 会 報 委 員 会

委員長 土 屋 翁 三

副委員長 郡 司 守

(編集方針)

記録性、教育性、親睦性の三つの目的に沿った、読み易い会報にする。
特に、創立まもないクラブであるから、ロータリー情報に多くを割いて、会員の要望に応えたい。

(具体的計画)

- 毎週欠かさず発行する。
- 友情の輪をひろげる為にも、先ず全会員の紹介記事を載せる。
- ロータリー知識向上の一助となるべく、ロータリー情報を多く載せる。
- 他クラブ会報を参考にし、会報の質的向上を計る。

親睦活動委員会

委員長	猪熊唯夫
副委員長	松本忠明
委員	辻国明
	袴田和雄
	中西功

1. 創立初期の当クラブにおいては、会員相互の親睦の場をなるべくつくるよう努力し、会員全体が明るく楽しい雰囲気になれるよう配慮する。
2. クラブ会員は勿論、特にゲスト及びビジターに対し細かい心づかいを示すよう留意する。
会長による紹介の時、隣席の者は必ず歓迎の握手を励行する。
3. 家族会は年3回開催し、会員相互とその家族との親睦を深めるよう、より多くの参加を図るべく全力を尽す。
4. 年度内に行なわれる予定のチャーター伝達式に備え、特に会員家族との親睦を図ることに最重点を置く。
5. 会員の誕生日等の記念日には、記念品を差しあげ、共にお祝いし、例会の雰囲気を高めるようにしたい。又、時間的に許される場合、それぞれの記念日に該当する会員から、会場をなごやかにするような楽しい1分間スピーチをお願いしたい。

雑 誌 委 員 会

委員長 上 田 利 久

副委員長 小 菅 兼三郎

創立直後の新しいクラブであるからロータリーについての情報を吸収しようとの意欲は、各自十分に持ち合わせている事と思われる。ロータリーの主体は個人であり、会員各位が発想の交換をしあい、自由に討論し、大和中クラブとしての主題を求めていきたい。

そのテーマを提示するために雑誌を活用したい。

1. 「ロータリーの友」については、各人各様に目を通してある筈であるから、例会時にテーマを提示して討論する。（前週にページとタイトルを予告する…当分の間、ヨコ組のページのみとする。）
2. しばらく①の方式により、「ロータリーの友」を理解した時点で、友への投稿を促し、又はよりよい利用方法について考える。
3. 「ザ・ロータリアン」の中から必読記事を抄訳発表することも必要なことと思われるが、先ずは、馴れることから始めたい。
4. 一般雑誌、その他の記事からもロータリアンの理念の修得にプラスするテーマがあれば紹介し討論していきたい。

会 員 選 考 委 員 会

委員 長 寺 田 伍 六

副委員 長 亀 谷 志 郎

この計画を作成するにあたりましては、ロータリークラブ細則第8条第4節(e)及び第11条第1節に定められた事項を良く理解し、その目的が達成されるよう注意して調査報告がなされなければならないと考えます。

具体的な要項として次の各項を被推薦者個人に対する調査内容の主眼と致します。

1. 被推薦者の人格と私生活における社会的風評がどのような状況であるか
2. 被推薦者が勤務する事業所及び関連する取引先等において本人が職業的にも人格的にも周囲の人々から信頼され、又尊敬されているや否や。
3. 被推薦者自身の健康状態及びロータリークラブの活動に要する時間的又、金銭的ゆとりがおありになるかどうか
4. 我が大和中ロータリークラブの会員として和を以ってロータリーの目的と活動に賛同されるか否や

上記の事項に関する調査を実施するに当たりましては、被推薦者の人格を損う事がないよう充分注意しなければならないと考えます。

会 員 増 強 委 員 会

委員 長 郡 司 守

副委員 長 淡 谷 光 彦

会員増強は、ロータリークラブがスムーズに運営され、ロータリーの精神に則った活動を展開し、地域社会に奉仕するには、欠くことの出来ない要因であります。

当委員会は、職業分類委員会、会員選考委員会とクラブ奉仕担当の理事を通じて緊密な連絡をとり、会員増強計画及び実践に努力する。

新会員増強は、20名を年度内目標として、会員各位に於いては、会員増強の重要性を認識し、良質な新会員推薦には、積極的な協力を希望致します。

プログラム委員会

委員長 大 高 安 男

副委員長 土 屋 翁 三

ロータリー歴のない者のみよりなる創立直後のクラブである為、先輩クラブに伍して、そんな色のないクラブに一日も早く成長するよう、ロータリーに関する情報が最も必要であり、先ず第一にロータリーを知り、次いで会員の友情の和をひろげ、親睦が深まるようなプログラムを提供します。

更に、該当委員会と連絡をとり、炉辺会合、クラブ協議会、フォーラム等を適宜開催します。

プログラム予定表

月 日	曜日	時 間	事 項	内 容
7 6	木	12:30	例 会 R.I.認証記念新年度第1回	矢野会長、長谷川幹事 その他
		18:00	クラブ協議会	於 一松亭
13	木	11:30	細谷ガバナー公式訪問	11:30～ 会長・幹事との懇談 12:30～ 例会出席 13:45～ クラブ協議会
20	木	12:30	例 会 ゲストスピーカー	富田清次郎分区代理 「ロータリーについて」
27	木	12:30	例 会 イニシェイションスピーチ	芦田敬治君 淡谷光彦君
8 3	木	12:30	例 会 ゲストスピーカー	永野清治氏(大和R C初代会長) 「ロータリーについて」
10	木	12:30	例 会 ゲストスピーカー	白石順一郎氏(大和R C第5代会長) 「ロータリーの機構」
17	木	12:30	例 会 イニシェイションスピーチ	藤田重成君 郡司 守君
24	木	12:30	例 会 クラブ・フォーラム	「クラブ奉仕について」

月 日	曜日	時間	事 項	内 容
31	木	12:30	例 会 イニシェイションスピーチ	蜂屋良平君 長谷川清一君
9 7	木	12:30	例 会 イニシェイションスピーチ	猪熊唯夫君 伊藤英夫君
14	木	12:30	例 会 ゲストスピーカー	(青少年活動週間) 伊藤 茂ガバナー・ノミニー 「青少年問題」
21	木	12:30	例 会 ゲストスピーカー	宮東 悠氏(大和R C ローターアクト委員長) 「ローターアクトについて」
28	木	12:30	例 会 イニシェイションスピーチ	亀谷志郎君 北砂富三君
10 5	木	12:30	例 会 ゲストスピーカー	石渡三郎バスターガバナー 「ロータリーの社会奉仕」
12	木	12:30	例 会 クラブフォーラム	「社会奉仕について」
15	日		第1回家族会	
19	木		15日の家族会に振替	
26	木	12:30	例 会 イニシェイションスピーチ	小菅兼三郎君 松本 忠明君

月日	曜日	時間	事項	内容
11 2	木	12:30	例会 ゲストスピーカー	谷口 栄氏(地区財団委員長) 「ロータリ-財団について」
9	木		10日の3クラブ合同例会に振替	
10	金		大和・座間・大和中R.C.合同例会	
16	木	12:30	例会 ゲストスピーカー	(ロータリ-財団週間) ロータリ-財団学友
23	木		祭日(勤労感謝の日)のため休会	
30	木	12:30	例会 イニシェイションスピーチ	宮之原寛一君 小笠原一四君
12 7	木	12:30	例会 ゲストスピーカー	石川 吉バストガバナー 「職業奉仕について」
14	木	12:30	例会 クラブフォーラム	「職業奉仕について」
21	木	12:30	例会 イニシェイションスピーチ	大高安男君 佐藤 実君
28	木	12:30	例会 イニシェイションスピーチ	須藤正道君 寺田伍六君
54年 1 4	木	12:30	例会 挨拶	矢野会長、長谷川幹事 「年頭にあたり」

月日	曜日	時間	事項	内容
11	木	12:30	例会 イニシェイションスピーチ	富沢重徳君 土屋翁三君
14	日		第2回家族会	
18	木		14日の家族会に振替	
25	木	12:30	例会 イニシェイションスピーチ	上田利久君 矢野久元君
2	1 木	12:30	例会 ゲストスピーカー	飯塚 勲氏 (地区教育 補助金小委員会) 「国際里親運動について」
8	木	12:30	例会 イニシェイションスピーチ	辻 国明君 袴田和雄君
15	木	12:30	例会 ゲストスピーカー	長谷川達雄氏 (地区国際奉仕委員長) 「国際奉仕について」
22	木	12:30	例会	(ロータリー創立記念日) (世界理解週間)
3	1 木	12:30	例会 ゲストスピーカー	「米山記念奨学会について」
8	木	12:30	例会 ゲストスピーカー	米山留学生
15	木	12:30	例会 イニシェイションスピーチ	中西 功君

月日	曜日	時 間	事 項	内 容
22	木	12:30	例 会 クラブフォーラム	「国際奉仕について」
29	木	12:30	例 会 イニシェイションスピーチ	
4 5	木	12:30	例 会 ゲストスピーカー	片岡みどり女史
12	木	12:30	例 会 チャーターナイト準備	
19	木	12:30	例 会 チャーターナイト準備	
22	日		チャーターナイト	
26	木		22日のチャーターナイトに振替 (雑誌週間)	
5 3	木		祭日(憲法記念日)のため休会	
10	木	12:30	例 会 イニシェイションスピーチ	
13	日		第3回 家族会	
17	木		13日の家族会に振替	

広 報 委 員 会

委員長 藤 田 重 成

副委員長 大 高 安 男

当委員会の任務は、ロータリーの歴史や、綱領の下に、当クラブの活動状況を地域社会に提供し、ロータリーの正しい認識を得るよう努めることと、思います。

1. このための伝達機関として、

①広報やまと 市役所広報課。月2回発行。部数2万部

②やまとニュース 大和ニュース社。月2回発行。部数42千部

③大和社協だより 大和社会福祉協議会。年末発行。部数45千部

など、その掲載テーマに応じて活用し、広く理解と協力を得るよう努めたい。
ローカル新聞の利用には慎重を期したい。

2. 地域社会の認識を得ることに、巾広い接点として会員各位に年間を通して常に協力を依頼したい。

3. 当委員会の使用している

親クラブ、関連クラブ、又は他のクラブ等の参考となる（又は重要な）情報等はこれを「対内広報」として会員に、及び当クラブ内の各委員会とも連絡を密にして、「対内的伝達」にも万全を期したいと思う。

ロータリー情報委員会

委員長 ① 北 砂 富 三

副委員長 ② 藤 田 重 成

委 員 ③ 伊 藤 英 夫

クラブ理事会、プログラム、会報、広報各委員会との連繫をとり、ロータリーの知識向上に役立つ年間プログラムを組み、例会、特別会合、会報を通じ活動を行なう。

1. 定 款 細則の解説を摘録し会員に説明する。

2. 特別会合

① 炉辺会合

② クラブフォーラム

3. 理事会から入会承認の決定を受けた、会員選挙の第4段階において、推薦者ととも被推薦者の自宅を訪ねて、会員の特典と義務について正しいロータリーの知識を与える。

4. 新入会員の教育同化をはかるための教育の機会を立案する。

スマイルボックス委員会

委員長 小菅 兼三郎

副委員長 松本 忠明

1. スマイルボックスの本質を認識し、会員にPRいたします。
2. 会員のご協力を得て情報を収集させていただき、あらゆる機会にスマイルしていただけるよう努力します。
3. お互いに、抵抗なく喜びを分かちあえるようスマイルするムード造りに努力します。

S. A. A.

富 沢 重 徳

明かるく楽しいムードの内に友情の輪が広がる場を提供するよう心がける一方、秩序を守り、格調の高い例会が保てるよう努力し、健全なロータリー活動の源泉となるような雰囲気づくりをめざしたいと思います。

1. 例会開始30分前には例会場に赴き、会場準備に遺漏なきよう手配する。
2. 席の配置については、会員全てが一日も早く親しくなり、ゲスト・ビジターが全て適切に世話を受けられる所に着席できるよう配慮、検討する。
3. おいしい食事を速やかに提供し、無駄なく楽しくいただくよう留意する。
4. 例会が秩序正しく進行できるよう、私語やさゞやきに注意する。
5. 遅刻、早退に気を配り、常習者が出ないようにすると共に、お互いに時間や約束を守り、志気を高めるよう努める。

職 業 奉 仕 委 員 会

委 員 長 芦 田 敬 治

副 委 員 長 寺 田 伍 六

職業奉仕の理念を探究し、会員個々の職業の社会的責任を自覚して、その職業に関するすべての点にロータリー精神を活用することによって、建設的で高い職業水準を維持していくように、会員相互に励み合い、協力するよう努力する。

1. 「四つのテスト」の価値ある利用法を工夫する。
2. 例会、炉辺会合、フォーラム等のあらゆる機会を利用して職業奉仕の感覚を磨き、且、奉仕の意義を見出すようにつとめる。
3. 事業、或いは専門職業において遭遇する多くの問題の事例研究を行なう。

国際奉仕委員会

委員長 佐藤 実

副委員長 北 砂 富 三

創立直後のクラブなので、本年度は先ず会員と共にロータリーの国際奉仕を勉強し、国際奉仕の目的である、国際理解と親善と平和を推進し、その理想に沿うよう努力していきたい。

(1) 世界社会奉仕

国際青少年計画

ロータリー財団

米山奨学会

これらの活動にどう対処するかを、初年度なので会員とともに勉強していきます。

(2) クラブ会員の1人1人が「国際奉仕活動に奉仕した」という実感がもてるような活動を、クラブの実力に応じて推進するよう努力していきたい。

ロータリー財団委員会

委員長 淡谷光彦

副委員長 宮之原寛一

財団の活動、参加の意義を十分に理解してもらい、喜んで参加する雰囲気をつくるよう努力します。又、財団の目的である優秀な財団奨学生を発掘して、一人でも多く国外に送り出すことに全力投球すること。その為には我々が勉強と研修に励み、協力をお願いする次第です。

社 会 奉 仕 委 員 会

委 員 長 小笠原 一 四

副委員長 芦 田 敬 治

1. 禁煙デー設置に対する活動推進
2. 麻薬の弊害とその対策への情報の収集及び提供
3. 老令者社会の諸問題に対して積極的に協力活動を行なう。
4. 大和市制定の福祉の日（10月15日）への協賛事業として「老人の健康診断」の実施。

青少年奉仕委員会

委員長 ① 須藤正道

副委員長 ② 伊藤英夫

委員 ③ 土屋翁三

次代を担う青少年の問題は、ロータリアン全員が関心を持つほど重要なことであるから、ロータリーに於ける青少年問題に対する考え方を基本に研究し、積極的な活動を致したく思います。

1. 親クラブが現在育成しているローターアクトクラブの活動に協力して、発展の助成をする。
2. ローターアクトクラブの会員増強に於いて当クラブ会員の御子息、知人、従業員 etc の紹介を助成活動の方針とする。
3. ボーイスカウト、ガールスカウト、その他健全なる青少年育成を目的とした団体に対する助成を行なう。
4. その他、青少年問題には、幾多の関心を持つべき問題があると思われませんが、若人と共に考え、問題に於ての研究、理解を深め慎重に、当クラブとしての意義ある活動を目指す所存です。

大和中ロータリークラブ会員名簿

	氏名	職業分類	事業所名	職名
A	芦田敬治	外科医	芦田医院	院長
	淡谷光彦	ペット販売	大和ペット	相談役
F	藤田重成	鉄骨建築	(有)藤田工務店	代表取締役
G	郡司守	板金打貫加工	成興工業(株)	専務取締役
H	蜂屋良平	陸上輸送業	日本トラック(株)	代表取締役
	袴田和雄	医薬品販売	(有)健康堂薬局	代表取締役
	長谷川清一	経営コンサルタント	長谷川経営コンサルタント事務所	所長
I	猪熊唯夫	寝具販売	(有)イノクマ寝具店	代表社員
	伊藤英夫	清酒販売	カギサン酒店	店主
K	亀谷志郎	診療所	中央診療所	院長
	北砂富三	損害保険	ローリンズビースロジヤパン(株)	支店長
	小菅兼三郎	不動産業	(株)小菅不動産	専務取締役
M	松本忠明	洋菓子製造	(有)チロル	代表取締役
	宮之原寛一	税務代理	税理士宮之原寛一事務所	所長
N	中西功	建築材料販売	(有)中西商店	専務取締役
O	小笠原一四	男子服製造販売	(株)ニューチャネラー	代表取締役
	大高安男	木造建築	(有)進栄建設	代表取締役
S	佐藤実	厚鋼板加工	三和建鉄(株)	専務取締役
	須藤正道	超硬金型製造	(株)三不二超硬	専務取締役
T	寺田伍六	土木業	(株)寺田土木	代表取締役
	富沢重徳	不動産賃貸	とみざわビル(株)	専務取締役
	土屋翁三	医薬品製造	サン薬品工業(株)	専務取締役
	辻国明	コンピュータシステム	(株)日本コンピュータユ-セ-ジ	代表取締役
U	上田利久	小児科医	上田小児科	院長
Y	矢野久元	貨物自動車運転台製造	車体工業(株)	取締役社長

別表(1)

事業所所在地	電話	自宅住所	電話	☎
大和市南林間4-6-7	(74)0906	大和市南林間4-6-7	(74)0906	242
” 大和東2-1-14	(61)6552	横浜市瀬谷区瀬谷町2403	045(301)5167	246
” 南林間1-5-15	(74)3931	大和市南林間1-5-15	(74)3931	242
” 深見791	(61)7337	横浜市旭区万騎が原145	045(363)5118	241
” 下鶴間2750	(62)0310	横浜市鶴見区北寺尾 1-13-13	045(581)0692	230
” 中央林間4-5-15	(75)5235	大和市中央林間4-5-15	(75)5235	242
” 上草柳226-6	(61)3741	” 上草柳226-6	(61)3741	242
” 大和東3-1-20	(61)0653	” 大和東3-1-20	(61)0672	242
” 下鶴間3.144	(61)3667	” 下鶴間3.144	(63)3000	242
” 中央林間4-25-17	(74)4853	” 中央林間4-25-17	(74)4853	242
相模原市南台1-18-1	0427(46)1810	” 南林間5-2-16	(74)1230	242
大和市上和田975	(67)0765	” 上和田975	(67)0765	242
” 大和南1-5-11	(61)6573	横浜市瀬谷区瀬谷町 615-1	045(301)5206	246
” 福田5711	(67)5888	” 福田5711	(67)5888	242
” 鶴間2-14-5	(74)9765	” 鶴間2-14-5	(74)4655	242
” 大和東1-2-7	(61)0344	” 大和東2-3-16	(61)2328	242
” 中央林間2-13-15	(74)3123	” 中央林間2-13-15	(74)3123	242
” 深見554	(61)2410	” 南林間6-3-2	(74)4367	242
” 下鶴間3806-5	(74)5482	” 南林間4-11-13	(74)0713	242
” 上草柳395	(61)1294	” 下鶴間3.442	(61)1297	242
” 深見3382	(61)0372	” 大和南2-4-20	(62)0744	242
” 深見784	(61)3714	” 下鶴間3.638	(75)3225	242
東京都港区芝公園2-10-2	03(434)6571	” 南林間5-7-27	(74)2983	242
大和市林間2-17-6	(74)6240	” 林間2-17-6	(75)1540	242
” 下鶴間3050-1	(61)3111	東京都世田谷区成城 8-14-15	03(483)1815	157

理事・役員・委員会一覧表

				別表(2)
理事	矢野久元	役員	会長	矢野久元
	蜂屋良平		副会長	蜂屋良平
	小笠原一四		幹事	長谷川清一
	淡谷光彦		SAA	富沢重徳
	須藤正道		会計	宮之原寛一
	佐藤実			
	芦田敬治			

クラブ奉仕 担当理事 蜂屋良平

	委員長	副委員長	委員
出席委員会	伊藤英夫	富沢重徳	
職業分類委員会	① 亀谷志郎	② 猪熊唯夫	③ 上田利久
クラブ会報委員会	土屋翁三	郡司守	
親睦活動委員会	猪熊唯夫	松本忠明	辻国明 袴田和雄 中西功
雑誌委員会	上田利久	小菅兼三郎	
会員選考委員会	寺田伍六	亀谷志郎	
会員増強委員会	郡司守	淡谷光彦	
プログラム委員会	大高安男	土屋翁三	
広報委員会	藤田重成	大高安男	
ロータリー情報委員会	① 北砂富三	② 藤田重成	③ 伊藤秀夫
スマイルボックス委員会	小菅兼三郎	松本忠明	
職業奉仕委員会	芦田敬治	寺田伍六	
国際奉仕委員会	佐藤実	北砂富三	
ロータリー-財団委員会	淡谷光彦	宮之原寛一	
米山奨学記念委員会	松本忠明		
社会奉仕委員会	小笠原一四	芦田敬治	
青少年奉仕委員会	① 須藤正道	② 伊藤英夫	③ 土屋翁三